



国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「ロータリーはあなた自身から」
— You are the key —

高田ロータリー今年の
スローガン

「友情を深め合い、
ロータリーを楽しく！」



2014～2015年度

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン
2560地区ガバナー 佐々木昌敏
高田ロータリー会長 齋藤 尚明
幹事 牧野 章一

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
小柳 勝司 佐藤 憲二 石田 誠夫 澤井 祥典
大島 誠 堀井 靖功 永井 謙

第13回例会 ■ 10月3日(金)

No.12

会長挨拶 ● 齋藤 尚明

皆さんこんにちは。今年度第13回例会です。先週9月27日はIMでした。各委員の方々は朝10時に集合して頂きリハーサルを致しました。その他の皆様には12時に集まって頂きいろいろ動いて頂きました。

お陰様でとても素晴らしいIMになったと思っています。

大谷ガバナー補佐、石倉実行委員長のもと、式典、川崎さんの講演、お能、懇親会とすべてがうまく運んだと思います。特にお能は短かったのですが、本物の迫力と素晴らしさに皆様とても感激されたようです。

私、後日四つほどの他クラブの方とお話しましたが、多少のお世辞もあるのでしょうか皆さん異口同音に『さすが高田さんですね。とても格調高かったですね。』と言われました。

高田クラブの先輩が築いてこられた良き伝統を第7分区の皆さんにお伝えできてよかったですと思っています。

皆様ほんとうにありがとうございました。

IMの中で『上越教育大学』『県立看護大学』『上越 職場の発達障害を考える会』の三団体と第7分区の8ロータリークラブが結びました支援協定書を皆様に御披露申し上げます。

本日の卓話は米山奨学生のアロンさんです。よろしくお祈りします。

出席報告

出席率 94.0%

ビジター

米山記念奨学生 阿栄さん

セレモニー

新会員スポンサーバッチ贈呈（国際ロータリー会員表彰担当チームより）

宮澤英文君・羽深耕時君・石倉 悟君
米山記念奨学生 阿栄さんへ奨学金寄贈

メイクアップ

大谷光夫君（10/1(水)新井RCガバナー公式訪問、10/2 越後春日山RCガバナー補佐公式訪問）
久保田 健君（10/4(土)米山セミナー）

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

大谷光夫君——第21回IMが無事終了しました。実行委員会、各委員長さんとクラブの皆様には多大なご負担をおかけいたしました。その後、分区内のRCに訪問したり、用があつて電話したりすると「記憶に残るIMでした。さすが高田RCのやることですね。」と賛辞をいただいております。ありがとうございました。

石倉 悟君——IMを成功裏に終えて

渡邊 隆君・佐藤芳徳君——この度は、上越教育大学と看護大学の振興にご協力をいただける協定をいただき誠にありがとうございました。皆様に感謝申し上げます。

橋本真孝君——先日のIMゴルフチャリティーでご寄付を頂きありがとうございました。

栗田修行君——ロータリーIMコンペで準優勝になりました。高田RC団体優勝に貢献できて幸いです。

青少年奉仕委員会

ライラ研修報告IM実行委員会

石倉IM実行委員長——IM開催の御礼

IM記念親睦ゴルフ大会実行委員会

羽深実行委員長——IMゴルフ高田クラブ参加者表彰

親睦委員会

10月のお誕生日 各お祝い

10/17「お月見例会」のPR

幹事報告

配布物：週報11号

回覧物：会員増強かわら版3号、高田IRACNEWS、古径の画室、越後の都高田と徳川家康の血族

卓話

ロータリアンは父親のような存在

米山記念奨学生 阿 栄さん



上越教育大学のアロンと申します。今年の4月から1年間、米山奨学生として、高田ロータリークラブでお世話になっております。毎月の昼例会、懇親会で皆様と色々な会話をして、とても勉強になり、楽しい思いがいっぱいできました。奨学金を頂いたことで、学費や生計のための心配がなくなり、勉強や研究で専念することができて、心から感謝しております。

本日、卓話の機会を頂きまして、誠に有難うございました。今日は、私の感謝の気持ちを含めて、私の事と故郷内モンゴルについて紹介させていただきたいと思います。

・・・紹介の内容は、①私の家族、学校の履

歴、研究、②留学生活とロータリーとの出会い、③内モンゴルの基本データ、特徴、モンゴル民族の生活を衣・住・食3つの面からパワーポイントを使用し紹介されました。・・・

最後に、日本に来てから故郷内モンゴルを紹介することに限らず、色々な活動を通して、日本の伝統文化や世界のことも考えるようになり、視野がますます広がっています。

私はロータリー米山奨学生として、様々な経験ができることを大変嬉しく思います。奨学生としては1年だけの期間ですが、それ以降も、ロータリアンの皆様との絆を保ち続けたいと思います。私にとってロータリアンは父親のような存在で、一生忘れることはできません。心から感謝しています。

楽しかったIM (写真速報②)



受付準備完了



主催者あいさつ 大谷ガバナー補佐



お出迎え



来賓あいさつ 村山市長



東山パストガバナー



能「羽衣」のアトラクション



歓迎のあいさつ 齋藤会長



ソングリーダー 小柳広報委員長



総会司会 牧野幹事



懇親会司会 荒川親睦委員長



和やかな懇親会



手に手つないで



上上の出来だね ご苦勞会で

—ご協力ありがとうございました—